

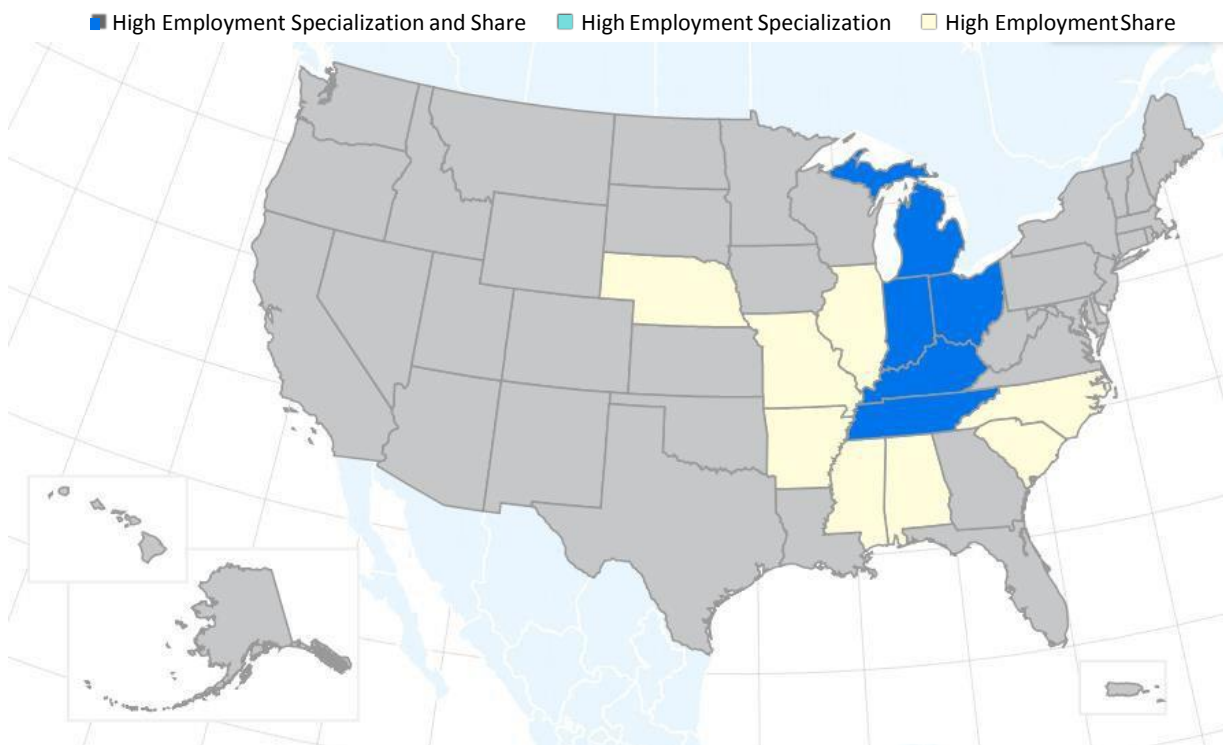
## アメリカ産業レポート

### 自動車部品産業サブクラスター

自動車部品産業サブクラスターには、モーター・ビークル電子電気機器製造業(NAICS 336320)、モーター・ビークル・ブレーキ装置製造業(NAICS336340)などがあり、広くは自動車産業クラスターに属する。2016年現在、全米3,826の事務所が、422,283人雇用し、平均年収は\$51,370である。以下5州において、雇用の分業（専門）化とシェアの双方が高い。

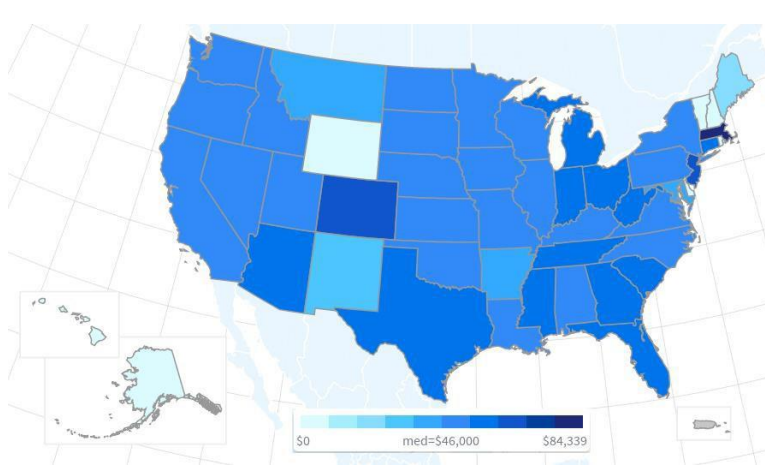
ミシガン (MI)	ケンタッキー (KY)	インディアナ (IN)	テネシー (TN)	オハイオ (OH)
特化係数 (立地商) 5.7	特化係数 (立地商) 4.9	特化係数 (立地商) 4.6	特化係数 (立地商) 3.6	特化係数 (立地商) 3.2
事務所数 406	事務所数 115	事務所数 232	事務所数 138	事務所数 271
雇用 74,184	雇用 25,430	雇用 43,512	雇用 30,530	雇用 51,510

### 分業（専門化） & シェア上位州



Source: [U.S. Cluster Mapping Project](#)

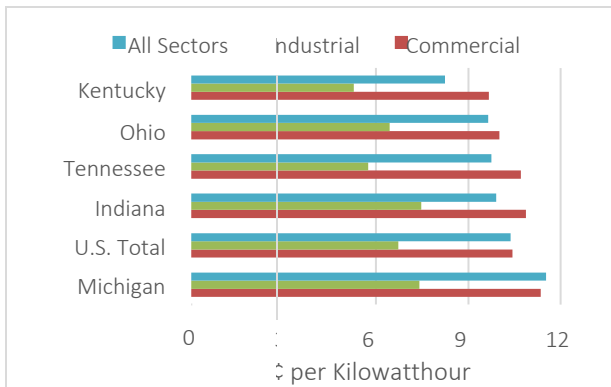
## サブクラスター平均年収 2016年



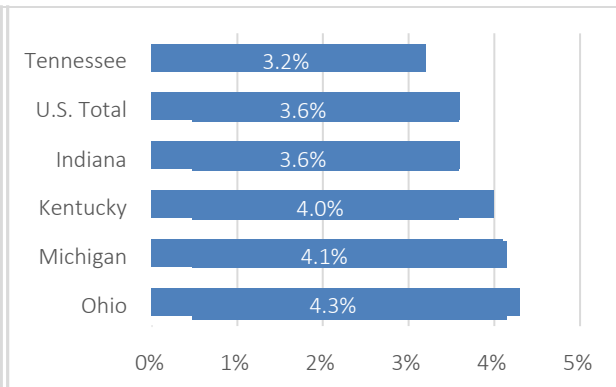
OH	\$55,529
MI	\$55,512
IN	\$55,120
TN	\$52,717
USA	\$51,370
KY	\$47,591

Source: U.S. Cluster Mapping Project

## エネルギーコスト (2019年3月)



## 失業率 (2019年4月)



Source: Energy Information Administration, *Electric Power Monthly*

Source: Bureau of Labor Statistics

## 州サブクラスター動向 (2011-2016)

雇用の増加率が高い	バーモント	アラバマ	アラスカ	ウエストバージニア	ミシガン
	30%	16%	15%	14%	10%
2016年雇用	445	21,880	20	1,265	74,184
	アラバマ	ミシガン	アリゾナ	ウィスコンシン	ユタ
新事業所数が多い	+21	+20	+14	+13	+13
2016年事業所数	129	406	66	99	47
	アラバマ	ミシガン	ケンタッキー	ミシシッピ	ウエストバージニア
特化係数が高い	+1.68	+0.88	+0.54	+0.40	+0.40
2016年	4.10	5.74	4.89	2.00	0.87

Source: U.S. Cluster Mapping Project

## 定義

クラスター：特定の場所にある産業間において横断的に生じる多種多様なつながりや外部性に起因する関連産業間の地域的集中。

事業所：事業が行われ、またはサービスや産業の操業が行われている物理的な場所。企業は複数の事業所を有する場合があるため、必ずしも会社や企業と同一ではない。複数の活動が同一のオーナーシップの下、1つの場所で行われる場合は、それらをまとめて1つの事業所として考えるのが一般的である。

特化係数（立地商）：1を越えると地域におけるクラスターの集中が平均より高いことを示す係数。

NAICS= 北米産業分類システム（The North American Industry Classification System）の略。連邦政府の統計各局が、アメリカのビジネス・エコノミーに関する統計データを収集、分析、公開するために使用する事業所の分類基準。

雇用シェアが高い：ある産業において、雇用のシェアがトップ10%の州。当該産業における雇用人数の情報から算出。

雇用の分業（専門）化が高い：雇用の分業（専門）化が高い州とは、ある産業についての雇用情報から算出した特化係数（立地商）がトップ25%の州。

## アメリカの州とテリトリー



Contact [SelectUSA](#) for more information.